

か た の が は ら

交野ヶ原物語 vol.17



発行日：2024年7月15日 発行元：天の川・交野ヶ原プロジェクト実行委員会

古代から、人間は夜空に煌めく星を崇高な存在として見つめてきました。そして、星は、この世の現実世界を俯瞰している存在でありました。人間世界の幸せも悲しみも、どんな些細なことも、じつと見つめて、全てを抱擁してくれる。それゆえに、星を見つめると、心が素直になるのでしょう。近年の戦争、紛争、災害等の中で苦しむ全ての人々の頭上にも、常に星が輝いています。だから、国を越えて、常に人間は星への祈りを捧げてきたのでしょうか。

今年の受賞作品である「星月夜鯨の唄のよく響く」は、鯨の世界の喜びも悲しみも全てを抱擁するポエムのような世界に感じたのは私だけではないと思います。今年、わが国の未就学児からお年寄りまで、また世界各国42ヶ国から3565句もの多くの応募を頂きました。それぞれが、星に自らの心を託されていました。私には、金子みすゞの詩「星とたんぽぽ」が、思い出されました。「青い夜空の底ふかく、海の小石のそのように、夜がくるまで沈んでる、星のお星は眼に見えぬ、見えぬけれどあるんだよ。見えぬものもあるんだよ」と歌います。

星は全ての人々に幸せと希望を与えます。星の郷・交野ヶ原から、世界でもっとも短い詩である星の俳句を通して、多くの人々がもっともつと星を見つめて頂きたいと切に思います。

星田妙見宮 宮司 佐々木久裕

第五回星の俳句コンテスト表彰式

يوضفالا رمقلا ءوض تحت

صقري

زوللا رهز صقري

銀色の月光下 / 踊ります… / アーモンドの花踊ります

Moutahaoui モロッコ

Father-in-law's knee

prevents him trekking with us-

beer beneath the stars

義父の膝 / 私たちと旅するの邪魔する / 星々の下のビール

Jennifer Harrison オーストラリア

starry night…

under my pillow

two bay leaves

星の夜 / 私の枕の下 / 月桂樹の葉二枚

Maria Poroshina ロシア

I pitched the tent

for nothing

- flood of stars

わけもなく / テントを張った / 星の洪水

Danijela Grbelja クロアチア

佳作 海外の部

Honorable mention Overseas Division

from sky's waterfall

dropping stars

painting the rainbow

天の滝から / 落ちる星々 / 虹を描く

Florian Munteanu ルーマニア

war refugees -

a child counts the stars

to fall asleep

戦争難民 / 寝入るのに / 子が星を数える

Silva Trstenjak クロアチア

shimmering stars -

mother's dream

unfulfilled

微光の星々 / かなえられない / 母の夢

井澤 恵子 神奈川県横浜市

guest stars tonight among the regulars

いつもの星々のあいだ今宵客星

Jim Kacian アメリカ

全8作品

第5回星の俳句コンテスト ご協賛御礼 順不同・敬称略

株式会社スリーエス電器製作所 株式会社アラカワフードサービス 株式会社グリーン京阪

枚方ビオルネ 星田妙見宮 株式会社仙波鉄工所 株式会社平田設備工産

株式会社不二鉄工所 合建工業株式会社 向井鉄工株式会社 株式会社野村工務店

株式会社石橋塗装店 株式会社エナジックインターナショナル

日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社 株式会社カミタケモータース

株式会社エイチ・ツー・オー商業開発イズミヤ枚方店 山野酒造株式会社

天の川・交野ヶ原
プロジェクト

「交野ヶ原プロジェクト」で検索!!



お問い合わせ先

MAIL: katanogaharapj@gmail.com TEL: 072-395-3485 (事務局)

「交野ヶ原物語」とは
天の川・交野ヶ原プロジェクト実行委員会は、星にまつわる地名や史跡、伝承が数多く集中して残る、全国でも稀有な当地「交野ヶ原」の魅力を中心に発信するために、2016年から活動を開始した枚方市・交野市在住の有志から構成される市民プロジェクト団体です。
私たちは、これらの交野ヶ原に残る史跡や伝承を「天空の地上絵」と名付け、より身近に感じてもらいたいと考え「交野ヶ原物語」を刊行しました。交野ヶ原という場所にもつわる過去・今・未来の時間軸、そして現代に生きる私たちの生活という横軸をつなぎ、老若男女が時を超えても手に取りたくなる「交野ヶ原物語」を皆様と共に創り上げてまいります。

第5回星の俳句コンテスト 世界42カ国から3565通の応募をいただきました!

令和6年7月6日(土)に、第5回星の俳句コンテスト表彰式を執り行いました。毎年雨が心配される七夕の時期には珍しく、当日はお天気に恵まれ、ありがたいことに雨の場合の心配を全くする必要がありませんでした。

今年、あわただしい年度替わりをまたぐ学校からの参加のし易さを考慮し、学校関係の応募を3月からスタートし、一般は4月から5月末までの期間で作品を募集しました。今回集まった作品の数は、3565通。初めてオンライン投句数が郵送での投句数を超えました。海外からの応募は昨年から1.5倍も増加。

世界42ヶ国からの参加がありました。

表彰式当日は6名の受賞者の方が現地にお越しくださいました。遠方にもかかわらず群馬県や埼玉県からもお越しいただき、実行委員一同、大変ありがたく、感謝しております。また、来賓として、枚方市長伏見隆様、交野市教育長代理堤下様、スリーエス電器製作所代表取締役原田重幸様がお越しくださいました。来年も当俳句コンテストが開催できるよう、実行委員一同、邁進していく所存です。

以下、受賞作品・佳作作品をご紹介します。(敬称略)

交野市長賞

天の川靈感のあるふりをする

知念ひなた(沖縄県浦添市)



枚方市長賞

うちゅうからほしがうごかすしんかんせん

玉本琉月奈(大阪府枚方市)



交野市教育長賞

きょうのかみさそりざみたいにしてほしい

田中みもぞ(群馬県高崎市)



枚方市教育長賞

手のひらが水の世界に溶け銀漢

大山田いぬめぐり(兵庫県神戸市)



審査員(夏石番矢)グランプリ

三浦温人(山形県立山形東高等学校)



大阪府知事賞

待っていて星降る列車と赤い薔薇

望月 香奈江(静岡県静岡市)



佳作 小学生以下の部

全10作品

交野市立藤が尾小学校(3名)

夜の空皆既月食血のような

陸上の夜間練習オリオン座

ランニング空見上げると青い星

江崎橙里

篠崎怜

田中夕大

大阪市立大東小学校(1名)

星空へ目をとじながらねむる夜

高妻千桜

春日東野幼稚園(1名)

ちりんちりんほしのうたごえきこえたよ 中山奈々美

星めがね私の鼻はお月さま

玉本千奈(大阪府枚方市)

ながればしうまとおうじがはしってる

大橋雅臣(大阪府枚方市)

窓を開ければ街行く人々の先夜星ありけり

松本莉子(千葉県市川市)

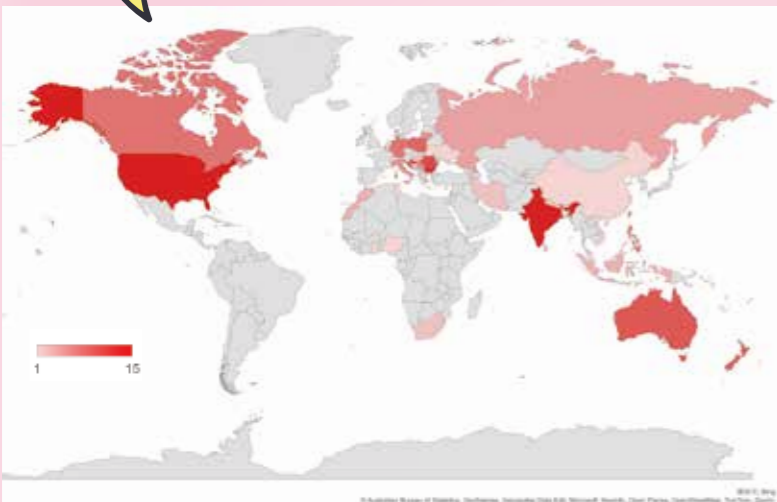
副都心星座はどこへ消えてゆく

山崎怜美(東京都渋谷区)

北風が星をみがいてまぶしくて

若狭早(愛媛県松山市)

星の俳句コンテストを分析してみた!?



海外からの応募 国別応募数マッピング

①USA15 ②India10 ③Croatia13

Bulgaria12/England 11/Romania10/Australia9/New Zealand8/Poland 8/Canada7/German7/Filipin6/ Taiwan6/Italia5/Lithuania5/Serbia5/Russia4/Indonesia3/Morocco3
以下各2 Belgium/Bosnia and Herzegovina France/Hungary/Iran/Ireland/Nepal/Srilanka/SouthAfrica
以下各1 Azerbaijan/China/Ghana/Malaysia/Nigeria/Singapore/SriLanka/Switzerland/Greece/Ukraine/Vietnam/Tunisia/

3通以上応募があった学校・園

- 大阪桐蔭中学校高等学校
- 大阪府立交野高等学校
- 交野市立藤が尾小学校
- 星野学園中学校・星野高等学校
- 西宮市立山口中学校
- 川辺町立川辺中学校
- 春日東野幼稚園
- 大阪市立大東小学校
- 交野市立星田小学校
- 三豊市観音寺市学校組合立三豊中学校
- 宮崎県立小林高等学校
- 四條畷学園高等学校
- 神戸大学附属中等教育学校
- 石川県立門前高等学校
- 徳島県立脇町高等学校
- 茨木県立結城第二高等学校
- 長島町立鷹巣中学校
- 山形県立山形東高等学校
- 沖縄県立那覇高等学校
- 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
- 竹富町立波照間小中学校
- 岩手県立水沢高等学校
- KTC屋久島おおぞら高等学校
- 松山市立東雲小学校
- 常総学院高等学校

※応募数順

佳作 一般の部

全18作品

天の川戦の町を包みけり

古賀由美子(佐賀県唐津市)

わたしが通れば星屑

前谷律子(兵庫県加古川市)

藍染めに星の降り来て初浴衣

吉田紫紅(大分県別府市)

かの星に七色の橋通りゃんせ

筒井純子(大阪府枚方市)

倅せな人生でした流れ星

片山明(大阪府交野市)

決断の夜道満天の星空

浦野篤子(大阪府交野市)

いいことあったやなことあった星があった

藤岡健(大阪府交野市)

指先にひとつぶ金星別れきて

北村ふじ子(埼玉県上尾市)

星を灯そう語ること禁じられた黒塗りの空白

金澤ひろあき(京都府京都市)

星逢う夜水平線がかがやけり

久保田とよ子(群馬県太田市)

唄う星祭少女の爪先

野谷真治(神奈川県中郡)

星屑や見上げる首は固まりて

仲村成美(兵庫県西宮市)

◆岩手県立水沢高等学校(2名)

私とは彗星かもしれない塵だ 及川華凛

星月夜サービスイリアでストレッチ 高野晴

◆山形県立山形東高等学校(2名)

星愛でて我はちひさき夏の山 須藤臣人

流星やまだ手離せぬぬいぐるみ 高橋星奏

◆埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

天の川黙想中の生徒たち 愛川來海

◆星野高等学校

しなやかなキリンの首や星月夜 齊藤葉香

◆名古屋高等学校

猫の目に光ありけり春の星 福田匠翔

◆茨城県立結城第二高等学校

戦争の涙で軽くなった星 富田真綾

◆立教池袋高等学校

少年が少女銀河につれてゆく 大竹七生

夜に滲み夜にこぼるるプロキオン

田村杏珠(神奈川県川崎市)

天の川一番近い観覧車

木村桜花(青森県青森市)

佳作 一般の部

全18作品

天の川戦の町を包みけり

古賀由美子(佐賀県唐津市)

わたしが通れば星屑

前谷律子(兵庫県加古川市)

藍染めに星の降り来て初浴衣

吉田紫紅(大分県別府市)

かの星に七色の橋通りゃんせ

筒井純子(大阪府枚方市)

倅せな人生でした流れ星

片山明(大阪府交野市)

決断の夜道満天の星空

浦野篤子(大阪府交野市)

いいことあったやなことあった星があった

藤岡健(大阪府交野市)

指先にひとつぶ金星別れきて

北村ふじ子(埼玉県上尾市)

星を灯そう語ること禁じられた黒塗りの空白

金澤ひろあき(京都府京都市)

星逢う夜水平線がかがやけり

久保田とよ子(群馬県太田市)

唄う星祭少女の爪先

野谷真治(神奈川県中郡)

星屑や見上げる首は固まりて

仲村成美(兵庫県西宮市)

◆岩手県立水沢高等学校(2名)

私とは彗星かもしれない塵だ 及川華凛

星月夜サービスイリアでストレッチ 高野晴

◆山形県立山形東高等学校(2名)

星愛でて我はちひさき夏の山 須藤臣人

流星やまだ手離せぬぬいぐるみ 高橋星奏

◆埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

天の川黙想中の生徒たち 愛川來海

◆星野高等学校

しなやかなキリンの首や星月夜 齊藤葉香

◆名古屋高等学校

猫の目に光ありけり春の星 福田匠翔

◆茨城県立結城第二高等学校

戦争の涙で軽くなった星 富田真綾

◆立教池袋高等学校

少年が少女銀河につれてゆく 大竹七生

夜に滲み夜にこぼるるプロキオン

田村杏珠(神奈川県川崎市)

天の川一番近い観覧車

木村桜花(青森県青森市)

星田妙見宮賞

スーパームーン結局ぼくは青二才

乾佐伎(埼玉県戸田市)



一般の部 大賞

終戦の南十字を語る祖父

長岡博(大阪府東大阪市)



中高校生の部 大賞

結婚したのか俺以外のやつと星の下で

千田蒼輔(大阪桐蔭中学校高等学校)



小学生以下の部 大賞

エトワール黄色の羽が染まったよ

山中佑星(交野市立藤が尾小学校)



一般の部1164句

中高校生の部1695句

小学生以下の部466句

海外の部240句

佳作51句

応募総数3565句

海外の部 大賞

Overseas Division Prize

insomnia...
my window is
a part of a constellation

不眠症 わが窓は 星座の一部

Radka Mindova(Blugaria)

交野ヶ原物語賞

Katanogahara-Monogatari Prize

finding my way
without you...
Starlight

貴方なしに 私の道見つける 星あかり

Julie Bloss Kelsey(USA)

審査員(夏石番矢) グランプリ講評
および総評
★★★



審査員(夏石番矢) グランプリ
星月夜鯨の唄のよく響く

グランプリはやはり一番深い、広い心を
体現するものです。「荒海や佐渡によこた
ふ天河」という句は、松尾芭蕉の最高傑
作のうちの一つだと思えますが、同じ日本
海側に位置する山形県出身の作者が描い
た星月夜と鯨という光景は、非常に壮大
で、我々が忘れていた何か深い、うつ
むいてスマホばかり見る現代世界とは違っ
た、太古からの人間の深い想いや営みの
を思い起こさせ、そういった世界を俳句
に描いてくれたのだと思います。

今年で第5回を迎えましたが、テーマ
である「星」は、人間に対して色々な想
いを喚起するのだと改めて実感してい
ます。佳作も映像で流しただけですが、
他の俳句コンテストであれば大賞や優勝
するような作品ばかりで、非常にレベルが
高いものです。これからも色々な思いがけ
ない良い俳句が寄せられることと予想し
ています。

第5回星の俳句コンテスト ができるまで



準備編

◆新アイテム登場

星の俳句コンテストも第5回という節目を迎えました。そこで、今回は新たに協賛媒体としてのコンテンツを増設しました。それがこちらの「星の俳句コンテスト」と大きな題字にご協賛企業様の社名が入っています。実は、今まで「星の俳句コンテスト」だけののぼりがなく、今回新たに作成したことで、コンテスト開催前から当日まで、また来年以降も長く使っていきます。



◆応募用紙の入手場所

今年も例年のように、枚方・交野両市教育委員会の校長会で告知させていただき、応募用紙は、市役所や図書館、市民サービスセンター等の公共施設、また、イズミヤ枚方店様、枚方ビオルネ様といった商業施設に配架していただきました。

イズミヤ枚方店様では、3月30日から5月31日までの約1カ月間、投句ブース設置のご協力をいただき、昨年からの10句以上増え、64句の作品の応募がありました。

審査会議編

今回から、夏石番矢先生を審査委員長として、弊プロジェクト実行委員会、実行委員長代理の嶋田事務局長と、プロジェクト顧問である星田神社の佐々木宮司の2名が審査員として参画し、3名体制になりました。



審査会議では、夏石先生はオンラインで参加していただきました。



短冊系付け編

審査が終わったすべての作品の短冊に実行委員会が手作業で紐をつけていきます。英語の俳句は印刷が難しいため、手書きします。英語の手書き作業は関西外国語大学ボランティアサークルひまわりの2名の方にお手伝いをさせていただきました。



▲英語俳句240句を手書き



リハ・準備編

リハーサルは6月30日に実施しました。あいにくの小雨が混じるお天気でしたが、機材などに雨対策をして臨みましたが、司会の立ち位置や機材配置などを確認し、本番に備えました。

当日は実行委員会を含む、23名の方がボランティアで表彰式の運営に携わってくださいました。15時に星田妙見宮に集合し、表彰式舞台の設えを整えていきます。



表彰式当日編

表彰式当日は、雨が多い七夕の時期としては珍しい好天に恵まれ、おかげさまで雨の心配もなく、オープニングアクトとして、交野ヶ原交野節・おどり保存会様による大阪府無形民俗文化財「交野節」の唄と踊りの奉納からスタートしました。

来賓は、枚方市長伏見隆様、交野市教育長代理堤下様、大阪府議会議員みよしかおる様、スリーエス電器製作所代表取締役原田重幸様がお越しになりました。



▲交野節の唄と踊り奉納
▲枚方市長からのご祝辞



▲受賞者および来賓・審査員の皆様との集合写真

表彰式には6名の受賞者がお越しになりました。遠方では、群馬県や埼玉県から足をお運びくださり、実行委員一同心より感謝申し上げます。現地に参加された受賞者の方には、司会のインタビューに答える形式で、受賞の知らせを聞いた時の気持ちや、作品に込めた想いなどを語っていただきました。遠方の方には、事前にいただいたコメントを司会が代読させていただきました。

賞の授与が終わると、表彰式舞台横に設置されたスクリーンに各部門の佳作が表示され、続いて審査員長の夏石番矢先生による各作品の講評が行われました。講評はYouTubeの表彰式の動画で見ることが出来ますのでぜひご覧ください。表彰式参加およびご協力いただきました皆様様に改めて御礼を申し上げます。



▲多くの観客の方が見守る中、表彰式が行われました



▲枚方市長賞



▲交野市教育長賞



▲星田妙見賞



▲一般の部大賞



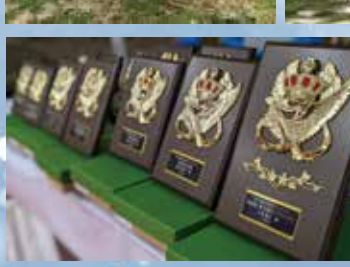
▲中高校生の部大賞



▲小学生以下部大賞



▲表彰式舞台横に受賞作品を集めた筐を設置



▲色とりどりの短冊や吹き流しに彩られた参道は壮観です

表彰式YouTube

ぜひ見てモオ〜♪

表彰式はコチラからご覧ください！